

カリキュラムマップ

湘南鎌倉医療大学 看護学部

								ディプロマ・ポリシー				
区分	授業科目	単位数		授業形態	配当年次	保健師必修	養護教諭必修	Ⅰ. 人間として必要な他を思いやる豊かな人間性、幅広い教養、倫理観、生活能力、マナーを身につけている	Ⅱ. チーム医療に関心が高く、実践現場において関われる人々との十分なコミュニケーションが取れ、多職種連携において看護の専門的役割が果たせる	Ⅲ. 修得した最新の看護学の知識・技術をもとに科学的根拠に基づいた診断力・思考力をもって看護実践ができる	Ⅳ. 地域特性を理解し、地域における看護活動に積極的ににかかわり貢献できる	Ⅴ. グローバル化の進展を視野にいれつつ看護専門職として生涯にわたって人間の尊厳を擁護する看護を実践し、看護ケアの質向上について探究・研鑽していける
		必修	選択									
基礎教養科目	人間の理解	哲学概論	1		講義	1		◎				
		生命倫理	2		講義	2		○				
		多文化理解		2	講義	1		○				
		文化人類学		1	講義	1		○				
		基礎心理学		1	講義	1		○				
		医学概論	1		講義	1		○				
		キャリア発達論	1		講義	1						◎
	コミュニケーションの方法	コミュニケーション入門		1	演習	1		○				
		国語表現法	1		演習	1		○	◎			
		英語Ⅰ：基礎英語	1		講義	1			○			
		英語Ⅱ：オーラル英語	1		演習	1			○			
		英語Ⅲ：医療英語	1		講義	2			○			
	科学的探究	基礎ゼミナールⅠ	1		講義	1		◎				○
		基礎ゼミナールⅡ	1		演習	1		◎	○			
		情報リテラシー入門	1		演習	1		○				
		情報リテラシー応用	1		演習	1		○				◎
		生命科学		1	講義	1		◎				
		統計学		1	演習	1		○				○
	社会と文化	鎌倉の文化と歴史	1		講義	1		◎			○	
		法律と人権	1		講義	1		○				
		日本国憲法		2	講義	1	○	○				
		社会福祉学	1		講義	2		○				
		社会学		1	講義	1		◎				
		日本の近代・現代史		1	講義	1		○				
		芸術と文化	1		演習	1		◎				
		医療と経済		1	講義	2	○	○				
		世界の医療		1	講義	2		○				
		健康と環境		1	講義	1	○	○			◎	
		体験学習		1	実習	1~4		◎			○	
	運動とリクリエーション	運動とリクリエーションA		1	実習	1	○	○				
		運動とリクリエーションB		1	実習	1	○	○				
専門基礎科目	人体の構造と機能	形態機能学Ⅰ	2		講義	1				○		
		形態機能学Ⅱ	2		講義	1				○		
		生化学	1		講義	1				○		
		病原微生物と感染	2		講義	1				○		
	健康障害と回復	疾病治療論Ⅰ	2		講義	2				○		
		疾病治療論Ⅱ	2		講義	2				○		
		疾病治療論Ⅲ	2		講義	2				○		
		病理学	1		講義	1				○		
		薬理学	2		講義	2				○		
		臨床栄養学	2		講義	1			◎	○		
		臨床心理学	1		講義	1			◎	○		
		チームケア論	2		講義	4			◎		○	
		リハビリテーション概論	1		講義	2				○		
	社会健康システム支援と	公衆衛生学	1		講義	2					○	
		公衆衛生看護学概論	2		講義	2				○	◎	
		保健福祉行政論	2		講義	2			○			
		保健統計学	2		講義	1				○		◎
		疫学	2		講義	2					◎	○

区分		授業科目		単位 数	授業 形態	配当 年次	保健師 必修	養護 教諭 必修	Ⅰ. 人間として必要な他を 思いやる豊かな人間性、 幅広い教養、倫理観、生 活能力、マナーを身に付 けている	Ⅱ. チーム医療に関心が高 く、実践現場において関 われる人々との十分なコ ミュニケーションが取 れ、多職種連携において 看護の専門的役割が果た せる	Ⅲ. 修得した最新の看護学 の知識・技術をもとに科 学的根拠に基づいた診断 力・思考力をもって看護 実践ができる	Ⅳ. 地域特性を理解し、地 域における看護活動に積 極的にかかわり貢献でき る	Ⅴ. グローバル化の進展を 視野にいれつつ看護専門 職として生涯にわたって 人間の尊厳を擁護する看 護を実践し、看護ケアの 質向上について探究・研 鑽していける
		必修	選択										
専 門 科 目	領 域 別 科 目	看護学原論	2		講義	1			○		◎		
		基礎看護学援助論Ⅰ	2		演習	1				○	◎		
		基礎看護学援助論Ⅱ	2		演習	1				○	◎		
		基礎看護学援助論Ⅲ	2		演習	1					◎		
		基礎看護学実習Ⅰ	1		実習	1			◎	○			
		基礎看護学実習Ⅱ	2		実習	2				○	◎		
		看護理論・看護過程	1		演習	1					○		
		看護倫理	2		講義	2			○		◎		
		地域・在宅看護学概論	2		講義	2					◎		
		地域・在宅看護学援助論Ⅰ	2		演習	2					◎		
		地域・在宅看護学援助論Ⅱ	2		演習	3					○	◎	
		地域・在宅看護学実習Ⅰ	1		実習	4			○	○	○	◎	
		地域・在宅看護学実習Ⅱ	1		実習	4			○	○	◎	○	
		成人看護学概論	2		講義	2				○	◎	○	
		成人看護学援助論Ⅰ	2		演習	2				○	◎		
		成人看護学援助論Ⅱ	2		演習	2				○	◎		
		成人看護学実習Ⅰ	3		実習	3			○	○	◎		
		成人看護学実習Ⅱ	3		実習	3			○	○	◎		
		老年看護学概論	1		講義	2				○	◎	○	
		老年看護学援助論Ⅰ	2		演習	2				○	◎		
		老年看護学援助論Ⅱ	1		演習	3				○	◎		
		老年看護学実習Ⅰ	2		実習	3			○	○	◎		
		老年看護学実習Ⅱ	2		実習	3			○	○	◎	○	
		母性看護学概論	1		講義	2					◎	○	
		母性看護学援助論Ⅰ	2		演習	2				○	◎		
		母性看護学援助論Ⅱ	1		演習	3				○	◎		
		母性看護学実習	2		実習	3			○	○	◎		
		小児看護学概論	1		講義	2					◎		
		小児看護学援助論Ⅰ	2		演習	2				○	◎		
		小児看護学援助論Ⅱ	1		演習	3				○	◎	○	
		小児看護学実習	2		実習	3			○	○	◎		
		精神看護学概論	1		講義	2					◎	○	
		精神看護学援助論Ⅰ	2		演習	2				○	◎		
		精神看護学援助論Ⅱ	1		演習	3				○	◎		
		精神看護学実習	2		実習	3			○		◎		
	統 合 実 習	看護研究概論	1		講義	3					◎		○
		看護研究方法論	2		演習	4					○		◎
		看護管理		1	講義	4					○		
		災害看護	1		講義	4					◎	○	
		救急看護		1	講義	4					○		
		国際保健		1	講義	4	○					○	◎
		統合実習	2		実習	4			○	○	◎		○
		フィジカルアセスメントの実践	1		演習	4				○	◎		
		医療安全		1	講義	4					○		
		看護教育学		1	講義	4							○
		先端医療と看護		1	講義	4					○		
		クリティカルケア看護		1	講義	4					○		
		リハビリテーション看護		1	講義	4				○	○		
		感染症と看護		1	講義	4					○	○	
		島嶼看護	2		講義	4				○	○	◎	○

区分	授業科目	単位数		授業形態	配当年次	保健師必修	養護教諭必修	Ⅰ. 人間として必要な他を思いやる豊かな人間性、幅広い教養、倫理観、生活能力、マナーを身につけている	Ⅱ. チーム医療に関心が高く、実践現場において関われる人々との十分なコミュニケーションが取れ、多職種連携において看護の専門的役割を果たせる	Ⅲ. 修得した最新の看護学の知識・技術をもとに科学的根拠に基づいた診断力・思考力をもって看護実践ができる	Ⅳ. 地域特性を理解し、地域における看護活動に積極的にいかかわり貢献できる	Ⅴ. グローバル化の進展を視野にいれつつ看護専門職として生涯にわたって人間の尊厳を擁護する看護を実践し、看護ケアの質向上について探究・研鑽していける
		必修	選択									
保健師課程	公衆衛生看護学方法論Ⅰ (個人、家族、集団、組織支援)		2	演習	3	○				◎	○	
	公衆衛生看護学方法論Ⅱ (公衆衛生看護活動展開方法)		2	演習	4	○			○	◎	○	
	公衆衛生看護学方法論Ⅲ (公衆衛生看護管理、リスクマネジメント)		2	演習	4	○				◎	○	
	保健福祉行政論演習		1	演習	3	○			◎		◎	
	公衆衛生看護学実習Ⅰ		3	実習	4	○		○		◎	○	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ		2	実習	4	○		○		◎		